

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-524198 (P2004-524198A)

【公表日】平成 16 年 8 月 12 日 (2004.8.12)

【年通号数】公開・登録公報 2004-031

【出願番号】特願 2002-584311 (P2002-584311)

【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 M 5/26

G 1 1 B 7/24

G 1 1 B 7/26

【F I】

B 4 1 M 5/26 Y

G 1 1 B 7/24 5 1 6

G 1 1 B 7/24 5 2 2 A

G 1 1 B 7/26 5 3 1

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 12 月 16 日 (2004.12.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

有利に透明な、場合により既に 1 つ又は複数の反射層で被覆された基板を有し、この基板の表面上に光により書き込み可能な情報層、場合により 1 つ又は複数の反射層及び場合により保護層又は他の基板又はカバー層が設けられていて、青色光、赤色光又は赤外線、有利にレーザー光により書き込み及び読み出すことができ、前記の情報層は吸光性化合物及び場合により結合剤を含有する光学データ記録媒体において、吸光性化合物が少なくとも 2 つの同じ又は異なる発色中心を有し、かつ 340 ~ 820 nm の範囲内に少なくとも 1 つの吸収極大を有することを特徴とする、光学データ記録媒体。

【請求項 2】

吸光性化合物が少なくとも 2 つの同じ又は異なる発色中心を有することを特徴とする、ライトワンス型光学データ記録媒体の情報層中での、340 ~ 820 nm の吸収極大 λ_{max} を有する吸光性化合物の使用。

【請求項 3】

有利に透明な、場合により既に 1 つの反射層で被覆された基板を、場合により適当な結合剤及び添加剤及び場合により適当な溶剤と組み合わせた吸光性化合物で被覆し、場合により反射層、他の中間層及び場合により保護層又は他の基板又はカバー層を設けることを特徴とする、請求項 1 記載の光学データ記録媒体の製造方法。

【請求項 4】

青色光、赤色光又は赤外線、特にレーザー光で書き込まれた、請求項 1 記載の光学データ記録媒体。